

## 2016年度 SIP-adus 施策概要

施策名

次世代公共交通システムの開発

担当組織

一般社団法人 UTMS協会、警視庁

研究代表者名 加藤 宏(一般社団法人 UTMS協会)

### プロジェクトの目標、背景

2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会における実現とその後の他地域への展開に向け、利便性と経済合理性を兼ね備えた移動を可能とする次世代公共交通システムに必要な高度化した公共車両優先システム(PTPS)の開発を行う。

### プロジェクトの概要

#### 1 シミュレーションの実施

##### ① 実験概要

平成27年度に策定した実験仕様が妥当であることを検証するため、シミュレーションによる効果検証を実施した。

仮想路線及び平成29年度に実証試験を予定している1交差点を対象に、バス旅行時間の短縮状況や各種パラメータと短縮効果の関係等を評価した。

##### ② 実験結果

理論値通り旅行時間短縮効果が得られ、昨年度的设计内容は妥当であることが確認できた。

効果を高めるためのパラメータ設定方法、GNSS測位誤差の影響把握等、システム導入に必要な知見を得ることができた。

#### 2 モデルシステムの整備

平成27年度に策定した実験仕様に基づき、モデルシステムを東京都に1基整備した。

### 今後の課題

平成28年度に整備したモデルシステムを用いて、機能、性能を検証する。